



すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 21世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

新年を 迎えました。本年も よろしくお祈りします。

「『せり なすな ごぎょう はこべら ほとけのざ すすな すずしろ』これぞ春の七草」とか。当会の名称も この春の七草の古称から頂いています。

「 援 農 」 活 動 状 況

新春を 迎えました。1月 2月は もっとも 寒さの厳しい時でもあります。ご自愛されての ご参加 よろしく お願いします。

昨年12月の援農状況を ご報告します。
援農時間 1320h [年間計 16146h]
受入農家 16軒
参加会員 43人



ジャマイカより 飛田恵美子

海外だより

ジャマイカの農園を見てまわっています

夫の赴任に伴ってジャマイカの首都キングストンに住んで、1年5ヶ月になります。機会を見つけては 田舎の農園を見て回っています。

ジャマイカは、自然のままに生きようという“ラスタファリズム信仰(ラスタ)”が強いのでラスタの農家も そうでない農家も、農薬をあまり使いません。農薬は輸入なので、高く買えないのかもしれませんが。せっかくの低農薬・無農薬の野菜もスーパーで買うと、スーパーの消毒臭が強いので、宅配や 道端の店や 市で農産物を買うようにしています。

低地や平地は さとうきび畑が広がっていて、野菜は山の中腹によく作られています。多少涼しい方が野菜には向いているのでしょう。

世界一高いブルーマウンテンコーヒーも 山で栽培されています。遊休農地は増えているのだそうです。若者は田舎から都会へ、国内からアメリカやカナダへ流出して、深刻な社会問題になっています。

そんな中、山の中に住んでいても、インターネットをうまく使って、宅配や観光で収入得、子供の教育に対処している人たちがいるので、応援したいという思いになります。

農 園 だ よ り 清水 義秋

年末から年始にかけて異常に暖かい日が続きましたがここにきて本来の寒さに戻った感です。1/21は「大寒」これから寒さも本番となります。体調管理には 十分ご注意ください。

さて昨年は「新富所農園」「コスモスふぁーむ農園」で 多くの方々が 初めての野菜作りにチャレンジされました。できはいかがでしたでしょうか。思うように生育しない病害虫の被害にあった・・・ 試行錯誤の連続だったかとも思います。

昨年の経験を 踏まえて すでに今年の 栽培計画を 練っておられることと思います。家庭菜園ではつい連作をしてしまいがちです。同じ野菜や同じ科の野菜を連続して同じ場所に栽培すると 極端に生育が悪かったり 病虫害にかかりやすくなります。《連作障害》

この対策の基本は 同じ科の野菜を続けて作らない 《輪作》 です。あらかじめどんな野菜を育てるのか 一年の 経過を見越してローテーションを組むなど 作付の計画をしておくことが大切です。 “富所農園”にはベテランの方が多数おられます。“コスモス”もベテランの方がおられます。どうぞお気軽に相談されレベルアップを図って下さい今年も よろしく お願いします。

『七草のすずしろなれば 透きとおる』 (読売)

農家会員さんの紹

犬目町 坂本さん(畑は松枝小北)

松枝小学校の北側にある坂本さんの畑です
11月に伺ったときには、広い人参畑の草むしりを
三人で行っていらっしゃいました。
坂本農園さんはこの畑の他に2箇所 合計3箇所の畑があります。
冬に収穫できる野菜は、長葱、人参、ほうれん草、里芋、八頭、蕪
だそうす。主な出荷先は市場と道の駅。
以前は スーパーマーケットにも納品していましたが
ご家族で行っていた袋詰めができなくなったので
出せなくなってしまったそうです。
近隣の小学校の子ども達がよく畑の見学に行っています

坂本さ



八代さん



元気な里芋



坂本農園担当清水さ

定 例 理 事 会 よ り

日時 2015 - 12 - 18 1800 ~ 2100
場所 由井市民センター

- ① 和田農園での 作業品質の件 対応策を検討
② 「研修プロジェクト構想」について 新富所農園の空き区画管理の一環として取組む
③ 新規 農園開設の要望について 農家からも開設の要望がありW/G を作り検討
④ 会員の声の運営面への反映について 参考意見としてうけとめ。一部 総会でもご説明
⑤ 2017年 イベント計画 協力スタッフを確保し積極的に開催・参加 等

チョツと耳にした情報・アドバイス

- (1) 「友 育ち」 野菜の種蒔きでは 一粒ずつの点蒔きより 密集させて蒔くと 発芽率が格段に向上。代表例が 稲 ねぎ モロヘイヤ等々。『友そだち』。発芽後 株分け定植して一本立ちへ。
(2) ね ぎ これからの季節 風邪の予防にも 有効な野菜。つつ状のみどりの葉にたまっている液体が その有効成分。冬は鍋の季節 下仁田ネギ・赤ねぎは煮ることにより甘みが格段と増加。
(3) ぎんなん 収穫後 水に浸して1週間 - ゴム手袋のお世話になって皮を除去 - 日陰干し 3日。食用時は封筒に入れて電子レンジでチン。あまり手をかけずに 食卓に供することが可。

事務局からお知らせ

人 材 - 農家需要 と 市民意欲のマッチ

- (1) ♪・・・松竹立てて門ごとに 祝う今日こそめでたけれ♪♪
新年を迎え 本会報紙の装いを新たにさせていただきました。文字の大きさを拡大し 2ページ化 とさせていただきます。引き続きご愛読いただけましたら 幸いです。
(2) 総会のご連絡
総会を市役所食堂で 2月21日 10:00 より予定しています。午後には 講演会 農家さんを囲んで 懇談会も 予定しています。ご出席いただきたくお願いします。
(3) 二つのイベントへの参加
3/12 『お父さんお帰りなさいパーティー』 - 会のPRと会員募集を主目的に参加予定
3/19 『であいふれあい市』に出店再開の予定。販売・集荷スタッフを募集します。